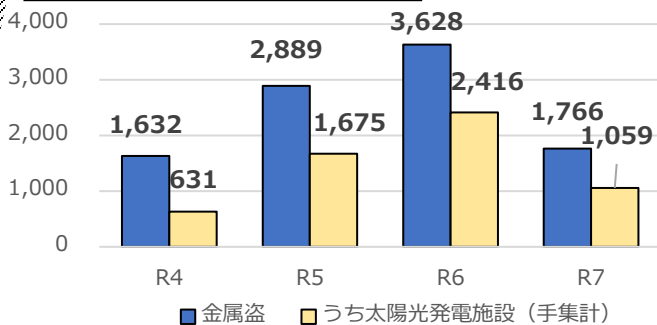




## 金属類を対象とした窃盗事件の発生状況

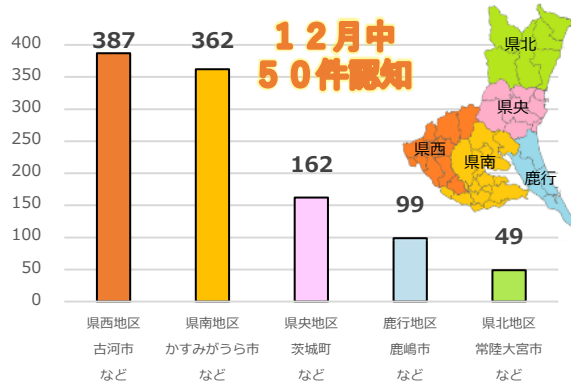
1 金属盗の発生件数（暫定値）



茨城県は、金属盗の発生件数が **全国最多**  
発生件数は、昨年同時期 **約52%減少**  
太陽光発電施設での被害が **約67%を占める**

## 太陽光発電施設関係の発生状況

2 令和7年12月末の地域別の発生件数（暫定値）



**12月中  
50件認知**

県西・県南地区で約7割  
小規模太陽光発電施設でも発生

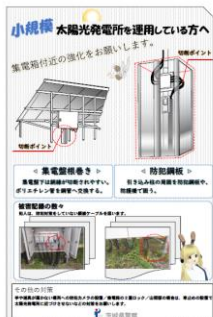
## 金属盗等の現状と対策

### 小規模太陽光発電施設も注意！

最近では警戒が厳しい大規模施設ではなく、フェンスや防犯カメラがないなど管理が行き届いていない小規模施設での被害が多く確認されています。

- ・ 集電箱付近の強化
- ・ 手の届かない場所への  
防犯カメラ  
警報器  
の設置
- ・ 山間部の施設には  
車止めの設置

などの複数対策を行いましょう！

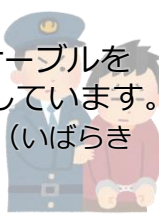


### 金属盗対策、推進中！

警察では、12月中も銅線ケーブルを盗んだ窃盗事件の犯人を検挙しています。

詳細は、県警HP・防犯アプリ（いばらきポリス）をご確認下さい。

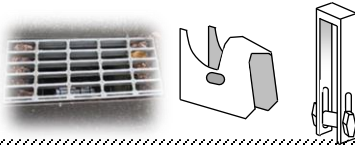
※ 情報は随時更新



### グレーチング盗難事件に注意！

11月から、県南地域を中心に道路上のグレーチングを狙った盗難事件が連続発生しています。

グレーチングの盗難防止対策には、グレーチングクリップと呼ばれる連結する部品を取り付けることが有効ですので、道路管理者の方は対策をお願いします。



### 建設現場、倉庫も狙われています！

建設現場や倉庫から、銅線ケーブルや太陽光パネル、建築資機材が盗まれる被害が確認されています。

大型資機材を盗む時には、**トラッククレーン**車などが使用されている可能性があります。

- ・ 夜間・遠隔監視可能な防犯カメラを設置
  - ・ 工事日まで高価な資機材を持ち込まない
  - ・ 外部から見えない場所で保管
  - ・ 高価な資機材は固定・連結
- などの複数対策が有効です。

## 太陽光発電施設被害抑止対策

複数対策が有効です！

コラッ

- ・ フェンスセンサーやワイヤーセンサーの導入（異常時に通知を行うもの）
- ・ 機械警備の導入（ケーブル切断などの異常を感知し、通知を行うもの）
- ・ 警報装置の設置（音や光で犯人を威嚇し、周囲に異常を知らせるもの）
- ・ 引込柱や集電箱へのフェンスやカバーの設置（ケーブル切断対策）
- ・ ケーブルが引き抜かれないための対策（埋設・ケーブル管内の固定など）
- ・ 防犯カメラ（AI・警報機能付き）などでの夜間監視体制の強化
- ・ アルミケーブルの導入
- ・ センサーライトなどの照明機器の設置

ケーブル露出部分が切断されやすいため、物理的に切られない対策をお願いします。

